

2026年8月7日
東

上場会社名	レカム株式会社	上場取引所	東
コード番号	3323	URL	http://www.recomm.co.jp
代表者	(役職名) 代表取締役社長 兼 グループCEO	(氏名)	伊藤 秀博
問合せ先責任者	(役職名) 取締役常務執行役員CFO 兼 経営管理本部長	(氏名)	砥綿 正博 (TEL) 03(4405)4566
配当支払開始予定日	—		
決算補足説明資料作成の有無	: 有		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

(1) 連結經營成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社のある者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	12,434	25.5	463	62.8	410	24.1	320	32.2	225	15.3	1,006	700.6
2025年9月期第3四半期	9,907	20.7	284	89.4	330	92.8	242	172.9	195	128.8	125	△75.2

	EBITDA※1		基本的 1 株当たり 四半期利益	希薄化後 1 株当たり四 半期利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
2026年 9 月期第 3 四半期	643	50.1	2.78	2.78
2025年 9 月期第 3 四半期	428	54.6	2.41	2.41

(注) ※1 EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortizationの略であり、

「EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費」により計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	16,935	6,411	5,843	34.5
2025年9月期	12,703	5,409	5,054	39.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2025年 9 月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 1.00	円 銭 1.00
2026年 9 月期	—	0.00	—		
2026年 9 月期 (予想)				1.20	1.20

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

（注）表1は、対前増減率											
	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
通期	百万円 14,800	% 13.1	百万円 550	% 34.8	百万円 560	% 25.0	百万円 410	% 38.6	百万円 320	% 62.7	円 銭 3.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2 社 (社名) 有限会社カワハラ事務機 Lumitron Pte.Limited 除外 2 社 (社名) FTGROUP (PHILIPPINES) TRADING, INC
FTGROUP (PHILIPPINES), INC

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年9月期3Q	82,670,255株	2025年9月期	82,670,255株
2026年9月期3Q	1,938,900株	2025年9月期	1,938,900株
2026年9月期3Q	80,731,355株	2025年9月期3Q	80,965,250株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績等の状況の概要

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、穏やかな回復基調にあるものの、円安等の物価高や中東での紛争激化により先行き不透明な状況が続いております。世界経済は、中東情勢の緊迫化によりエネルギー価格の上昇やコスト増の影響を受けるなど、不確実性の高い環境下でしたが全体としては堅調に推移しました。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると通信機器と事務用機器とも徐々に回復傾向となっております。

こうした情勢の中、当社グループは成長戦略としてグローバル専門商社構想を掲げ、海外ソリューション事業の拡大、A I の活用を含めたD X 推進、脱炭素商材の開発及び拡販に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益は海外ソリューション事業が好調なことから、前年同期比25.5%増の12,434百万円、営業利益は前年同期比62.8%増の463百万円、親会社の所有持分に帰属する四半期利益は前年同期比15.3%増の225百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①国内ソリューション事業

直営店チャンネルにおいては、顧客データベースを有効活用した効率的な営業活動を実施し、新規顧客の開拓に注力しました。M F P の独自ブランドやL E D、エアコン等の環境商材の提案に注力してまいりました。その結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比9.3%増の2,001百万円となりました。

F C 加盟店チャンネルにおいては、直営店の販売手法の水平展開による販売支援を実施するとともに、新規加盟店開拓を実施しました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比13.3%増の622百万円となりました。

代理店チャンネルにおいては、電力料金の引き下げ提案としてL E D 照明やセキュリティ商材の販売を強化しました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比17.4%増の695百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は前年同期比11.6%増の3,320百万円となりました。セグメント利益は、販管費の減少により前年同期比141.0%増の243百万円となりました。

②海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、カーボンニュートラルに取り組む企業へL E D 照明や業務用エアコン、スペースクーラーの販売に取り組みました。また、A I サーバーの販売が増加し、2026年1月にL E D 照明を販売するシンガポール会社を取得し、連結子会社に加わりました。

これらの結果、売上収益は前年同期比34.9%増の8,740百万円、セグメント利益は、前年同期比55.5%増の610百万円となりました。

③D X 事業

D X 事業は、R P A や生成A I を活用した新たな需要開拓に注力し、新規の顧客開拓や既存取引先との取引拡大に取り組んでまいりました。また、採算性の悪化した案件については価格の見直し交渉を実施しました。B P O センターにおいては、R P A やA I を活用した業務の自動化、業務効率化に取り組みました。

これらの結果、売上収益はスポット案件の売上減少や入力業務等の業務量の減少等により、前年同期比17.4%減の374百万円となりました。セグメント損益は、売上収益の減少やA I A g e n t 等の新規サービスの立ち上げ等に係る費用計上により8百万円の損失（前年同期は27百万円の損失）となりました。

セグメントの名称		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	2,001,409	109.3
	F C加盟店 (千円)	622,976	113.3
	代理店 (千円)	695,852	117.4
	計 (千円)	3,320,238	111.6
海外ソリューション事業 (千円)		8,740,132	134.9
D X事業 (千円)		374,092	82.6
合計 (千円)		12,434,463	125.5

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末より4,231百万円増加し、16,935百万円となりました。これは主としてM&Aにより2社を連結したことによる資産およびのれんの増加、及び海外子会社において好調なA I サーバー販売に係る商品の納期短縮対策として在庫を取得したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末より3,228百万円増加し、10,523百万円となりました。これは主としてM&Aを実施し2社を連結したことによる負債の増加、及び売上増に伴う運転資金や子会社取得等費用の調達により借入金が2,714百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の資本につきましては、前連結会計年度末より1,002百万円増加し、6,411百万円となりました。これは主として円安の影響により、その他の資本の構成要素が644百万円増加したこと及び非支配持分が213百万円増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度と比べ8百万円減少し、2,671百万円となりました。営業活動で1,501百万円、投資活動で826百万円使用し、財務活動で2,188百万円獲得したことによるものです。

なお、当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動で使用した資金は1,501百万円（前年同四半期は122百万円の使用）となりました。この主な要因は、税引前当期利益410百万円、減価償却費が180百万円となりましたが、営業債権及びその他の債権が1,086百万円、棚卸資産が774百万円増加したこと等によるものです。なお、営業債権及び棚卸資産の増加は、A I サーバーの販売に係るものが大半であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動で使用した資金は826百万円（前年同四半期は260百万円の使用）となりました。この主な要因は、子会社の取得666百万円及び短期余剰資金の定期預金への振替130百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動で獲得した資金は2,188百万円（前年同四半期は9百万円の獲得）となりました。この主な要因は、子会社株式取得資金として1,000百万円の長期借入の実施、長期借入金の返済が393百万円、短期借入金が1,983百万円増加、配当金の支払237百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の連結業績予想につきましては、2025年11月13日の「2025年9月期決算短信」で公表しました通期の連結業績予想から変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,680,672	2,671,895
営業債権及びその他の債権	2,631,137	4,381,550
棚卸資産	2,405,782	3,572,946
有価証券及びその他の金融資産	185,987	358,414
その他の流動資産	274,598	373,241
流動資産合計	8,178,178	11,358,048
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	457,323	515,653
有価証券及びその他の金融資産	177,914	255,477
有形固定資産	689,454	830,928
使用権資産	503,271	473,564
のれん	2,395,983	3,120,919
その他の無形資産	183,626	163,717
繰延税金資産	117,381	216,463
その他の非流動資産	623	306
非流動資産合計	4,525,577	5,577,031
資産合計	12,703,755	16,935,080

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,460,386	1,925,808
借入金	3,132,358	5,301,534
リース負債	149,452	139,375
未払法人所得税	128,267	185,182
契約負債	237,360	204,744
その他の流動負債	261,875	320,296
流動負債合計	5,369,700	8,076,941
非流動負債		
借入金	1,206,568	1,751,474
リース負債	369,805	353,696
引当金	8,227	8,401
その他の非流動負債	220,911	258,269
繰延税金負債	119,412	74,620
非流動負債合計	1,924,924	2,446,461
負債合計	7,294,625	10,523,403
資本		
資本金	2,449,772	2,449,772
資本剰余金	2,500,308	2,500,308
利益剰余金	△447,519	△303,194
自己株式	△146,053	△146,053
その他の資本の構成要素	697,993	1,342,259
親会社の所有者に帰属する持分	5,054,502	5,843,093
非支配持分	354,627	568,583
資本合計	5,409,130	6,411,676
負債及び資本合計	12,703,755	16,935,080

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上収益		9,907,100	12,434,463
売上原価		7,633,433	9,526,173
売上総利益		2,273,666	2,908,290
販売費及び一般管理費		2,042,014	2,587,424
その他の収益		55,806	149,139
その他の費用		2,902	6,777
営業利益		284,556	463,227
金融収益		91,824	18,614
金融費用		62,066	87,551
持分法による投資損益		16,475	16,095
税引前四半期利益		330,790	410,385
法人所得税費用		88,578	90,191
四半期利益		242,212	320,194
四半期利益の帰属			
親会社の所有者持分		195,179	225,056
非支配持分		47,032	95,137
四半期利益		242,212	320,194
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		2.41	2.78
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		2.41	2.78

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益		242,212	320,194
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額		—	—
純損益に振り替えられることのない項目 合計		—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△124,572	644,531
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額		8,142	42,234
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計		△116,430	686,765
その他の包括利益合計		△116,430	686,765
四半期包括利益		125,781	1,006,959
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者持分		79,615	878,644
非支配持分		46,166	128,315
四半期包括利益合計		125,781	1,006,959

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2024年10月1日残高		2,447,952	2,498,488	△514,286	△110,548	642,037	4,963,643	331,288	5,294,931
四半期利益				195,179			195,179	47,032	242,212
その他の包括利益						△115,564	△115,564	△866	△116,430
四半期包括利益		—	—	195,179	—	△115,564	79,615	46,166	125,781
変動額									
剰余金の配当(現金)				△129,950			△129,950	△32,710	△162,660
子会社の取得									—
株式報酬取引による増加									—
その他増減					△35,504		△35,504		△35,504
変動額合計		—	—	△129,950	△35,504	—	△165,454	△32,710	△198,165
2025年6月30日残高		2,447,952	2,498,488	△449,057	△146,053	526,473	4,877,803	344,743	5,222,547

当第3四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2025年10月1日残高		2,449,772	2,500,308	△447,519	△146,053	697,993	5,054,502	354,627	5,409,130
四半期利益				225,056			225,056	95,137	320,194
その他の包括利益						653,587	653,587	33,177	686,765
四半期包括利益		—	—	225,056	—	653,587	878,644	128,315	1,006,959
変動額									
剰余金の配当(現金)				△80,731			△80,731	△15,270	△96,001
子会社の取得								100,910	100,910
株式報酬取引による増加						4,226	4,226		4,226
その他増減						△13,548	△13,548		△13,548
変動額合計		—	—	△80,731	—	△9,322	△90,053	85,640	△4,413
2026年6月30日残高		2,449,772	2,500,308	△303,194	△146,053	1,342,259	5,843,093	568,583	6,411,676

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		330,790	410,385
減価償却費及び償却費		144,056	180,005
金融収益		△91,824	△18,614
金融費用		62,066	87,551
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		63,662	△1,086,282
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△191,049	△774,763
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		△15,264	140,030
その他の流動資産の増減額 (△は増加)		△43,716	△63,765
その他の流動負債の増減額 (△は減少)		△174,562	△86,625
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)		△13,857	11,258
その他		△1,218	△2,244
小計		69,082	△1,203,063
利息の受取額		36,734	14,188
利息の支払額		△67,611	△85,615
法人所得税の支払額又は還付額		△160,574	△227,062
営業活動によるキャッシュ・フロー		△122,369	△1,501,553
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出		△136,558	△64,859
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入		83	420
敷金及び保証金の差入による支出		△3,587	△5,369
敷金及び保証金の回収による収入		4,253	3,273
定期預金の純増減額 (△は増加)		△124,140	△130,298
投資有価証券の取得による支出		△2,017	—
保険積立金の積立による支出		—	△253
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		—	△666,884
貸付金の回収による収入		—	37,490
その他		1,758	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー		△260,208	△826,515
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)		287,933	1,983,571
長期借入金の返済による支出		—	△393,927
長期借入れによる収入		—	1,000,000
リース負債の返済による支出		△80,922	△114,523
自己株式の取得による支出		△35,504	—
新株予約権の発行による収入		—	3,274
配当金の支払額		△129,698	△237,947
非支配株主への配当金の支払額		△32,710	△51,801
財務活動によるキャッシュ・フロー		9,096	2,188,646
現金及び現金同等物に係る換算差額		△16,561	131,024
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△390,043	△8,397
現金及び現金同等物の期首残高		2,975,680	2,680,672
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少		—	△379
現金及び現金同等物の四半期末残高		2,585,636	2,671,895

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びDX事業を営んでおります。連結子会社が各々独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結子会社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「DX事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、LED照明等の脱炭素化商材、ビジネスホン、デジタル複合機、ReSPR（レスパー）、その他IT機器等の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、LED照明等の脱炭素化商材、情報通信機器、ReSPR（レスパー）、スペーススクールを販売しております。

「DX事業」は、RPAサービス、AI Agent等の販売、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

なお、従来当社子会社であるレカムDXソリューションズ株式会社はRPAサービス及びAI Agent等の販売事業を行っておりますが、BPO事業との顧客ターゲットや営業手法が一致していることから、当期より事業区分の変更を実施しております。加えて、従来の報告セグメントであった「BPR事業」を「DX事業」に変更しております。この変更に伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報について、「国内ソリューション事業」の外部顧客への売上収益は7,753千円の減少、セグメント間の内部売上収益及び振替高は1,041千円の減少、セグメント利益は37,846千円の増加、金融収益は25千円の減少、税引前四半期利益は37,821千円の増加になり、「DX事業」の外部顧客への売上収益は7,753千円の増加、セグメント間の内部売上収益及び振替高は967千円の増加、セグメント利益は37,846千円の減少、金融収益は25千円の増加、税引前四半期利益は37,821千円の減少になり、「調整額」のセグメント間の内部売上収益及び振替高は74千円が増加しております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期連結 財務諸表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	D X 事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,973,871	6,480,252	452,976	9,907,100	—	9,907,100
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	1,943	23,659	84,107	109,709	△109,709	—
計	2,975,814	6,503,911	537,083	10,016,810	△109,709	9,907,100
セグメント利益 (損失)	101,116	392,762	△27,499	466,379	△181,823	284,556
金融収益	563	18,186	120,139	138,889	△47,064	91,824
金融費用	12,946	74,452	2,657	90,056	△27,990	62,066
持分法による投資損益	△6,167	22,643	—	16,475	—	16,475
税引前四半期利益	82,566	359,140	89,982	531,688	△200,898	330,790

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期連結 財務諸表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	D X 事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	3,320,238	8,740,132	374,092	12,434,463	—	12,434,463
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	2,036	17,778	81,255	101,071	△101,071	—
計	3,322,275	8,757,910	455,347	12,535,534	△101,071	12,434,463
セグメント利益 (損失)	243,710	610,885	△8,750	845,846	△382,618	463,227
金融収益	1,358	53,877	2,352	57,588	△38,974	18,614
金融費用	13,680	51,675	19,864	85,221	2,330	87,551
持分法による投資損益	3,108	12,986	—	16,095	—	16,095
税引前四半期利益	234,497	626,075	△26,262	834,309	△423,923	410,385

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。